

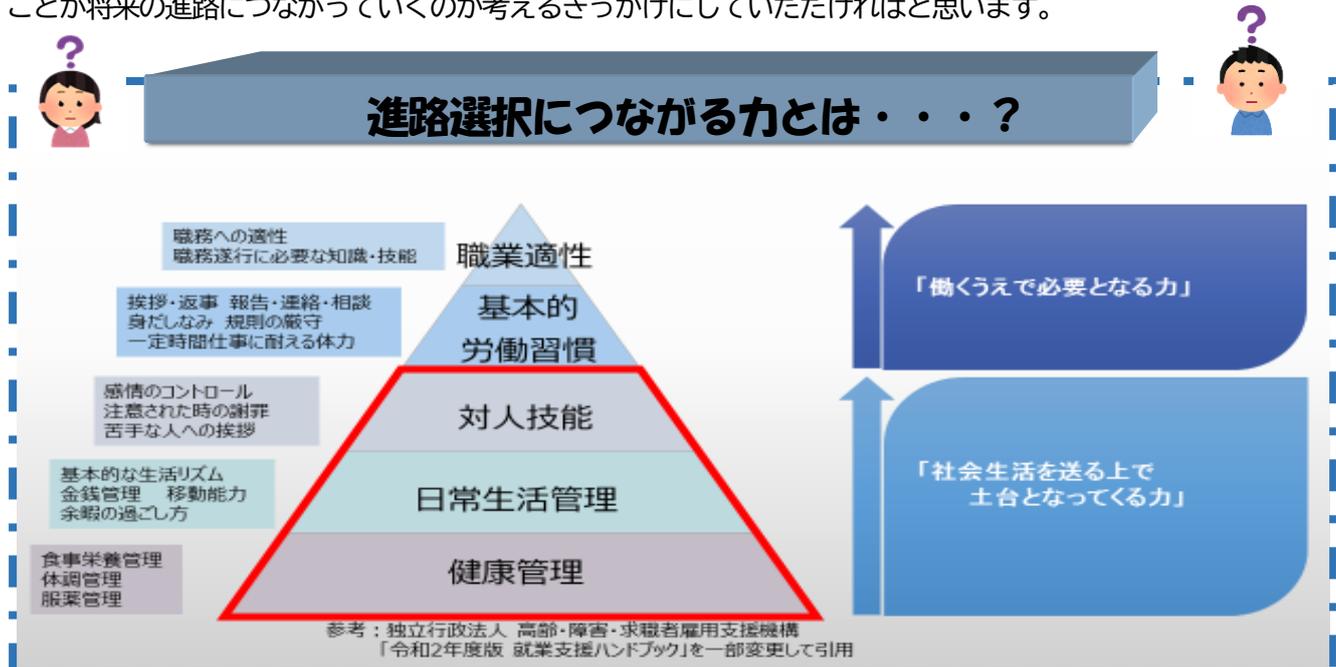
進路指導部だより

令和4年度

第6号

新しい年を迎え、1か月が過ぎようとしています。早いもので、今年度も残すところあと2か月となりました。保護者の皆様には、日頃の感染症対策をはじめ、日々の教育活動や校内外の活動等において、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。今後も、保護者の皆様や関係各所との連絡や情報のやり取りを大切にしながら、進路に関する活動を進めていきたいと思っております。進路に関する事で疑問等がありましたら、担任を通してお知らせください。

さて、今回は、本校の肢体不自由教育部門（B部門）中学部における取り組みをご紹介します。自立や社会参加を目指すためには、健康や日常生活管理といった基本的な生活習慣を身につけることがとても大切です。どのようなことが将来の進路につながっていくのか考えるきっかけにいただければと思います。



*この図は、進路につながる力をあらわしたものです。中学部では、それぞれの段階に応じて将来に向けた取り組みを行っています。

各学年での取り組み



中1の学習

総合的な学習の時間に、各グループに分かれて活動を行いました。大学生活や仕事の種類などを調べて、プレゼンテーションを行ったり、作業所での活動や施設での活動を模擬体験したりと、高等部卒業後の進路について自分たちで考えることができました。

中2の学習

総合的な学習の時間で、高等部の校内実習の様子を動画視聴した後、実際にボルトやボールペンの組み立て作業を行いました。実習ではどんなことが大切か、自分にできそうなことはどんなことか、これからどんな力が必要になってくるのか、などを考えることができました。

中3の学習

高等部の校内実習の模擬体験として、バスボムや芳香剤作りを行いました。また、様々な職業について知る中で、将来のために、今の自分に必要なことは何かを考えました。さらに、高等部の様子を見学することで、自分の目標に向かって頑張ろうとする気持ちを高めることができました。

各課程での取り組み



【Ⅰ課程 職場見学】 「職業について考えよう」～職場見学を通して～

- ・見学を通して働くことの喜びや厳しさを知り、働くことの大切さや責任感に気付く。
- ・働く人の様子や関心のある職場を見学し、職業や自己の適性について考える手がかりとする。
- ・実際の職場を見学することで、挨拶や言葉遣い等のマナーや社会性を体験的に学ぶ。



つくば市役所を見学しました。実際に市役所で働く人にインタビューしながら、働くためのスキルや今の自分に必要なことについて情報収集をすることで、将来働くことへの意欲を高めることができました。

Ⅰ課程では、各教科のほかに、分からないことや困ったことがあったら質問したり依頼したりするなど、周囲の人と自分から必要なコミュニケーションをとることを目標としています。また、「自分でできることは自分で行う」ことを意識して、将来必要となる力についても日々の学校生活の中で高めていけるようにしています。



【Ⅱ課程 生活単元学習】 「働くことについて考えよう」～事業所見学を通して～

- ・どんな仕事をしているのかを見学し、いろいろな仕事について知る。
- ・施設で働く人の様子を見ることで、働くために必要なきまりや力を学ぶ。
- ・集団行動でのマナーを守って見学する。



幸和技研研究所を見学しました。実際に働く人の様子を見たり、話を聞いたりして、仕事に向かう姿勢や仕事を行う上で大切なことなどを学ぶことができました。

Ⅱ課程では、作業学習で軽作業に取り組んでいます。そして、生活単元学習ではそれと関連して「作業（仕事）をする上で必要なコミュニケーションの取り方」などについても学習しています。それぞれの学習を関連させながら理解を深め、将来必要な力を身に付けることができるようにしています。



【Ⅲ課程 自立活動】 「見る・聴く」～おやおやおやさい～

- ・物語を見たり聴いたりする。
- ・見る際には、補助教材を活用する。
- ・物語の内容に沿った疑似体験をする。
- ・音や声を聴いて、声や表情などで気持ちを表出する。

物語を聴いてから、お話に出てくる野菜に触れて形を確認したり、実際に切ったり、切る音を聞いたりしました。自分なりの方法で、気持ちを表出することができました。

Ⅲ課程では、いろいろな物に触れたり、音を聞いたりする活動の中で好き・楽しい・苦手などの気持ちを様々な方法で表現し、周囲の人に伝えていく活動に取り組んでいます。これらの活動は車いすでの座位の姿勢だけでなく、それぞれが取り組みやすい姿勢で行うこともあります。また、マットでのふれあい体操など、健康面を目標とした活動にも取り組んでいます。

